

「ヨナグニウマ」とのふれあい体験(沖縄CLIP)

Our Mind, Timeless Our Challenge, Timeless

沖縄セルラー

2025年3月期 第2四半期決算資料

STOCK CODE: 9436

25年3月期 上期サマリ



■ 業績



増収減益

営業収益 : 411億円 (YoY +8.2%)

営業利益 : 89億円 (YoY -4.1%)

モバイル : 39%





auでんき: 51%

モバイル

HS純増数※ : 5,200契約 (通期予想:13,500契約)

FTTH

純増回線数 : 2,500回線 (通期予想: 4,000回線)

ライフデザイン

auでんき純増件数:3,500契約(通期予想:6,800契約)

※HS (ハンドセット):スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

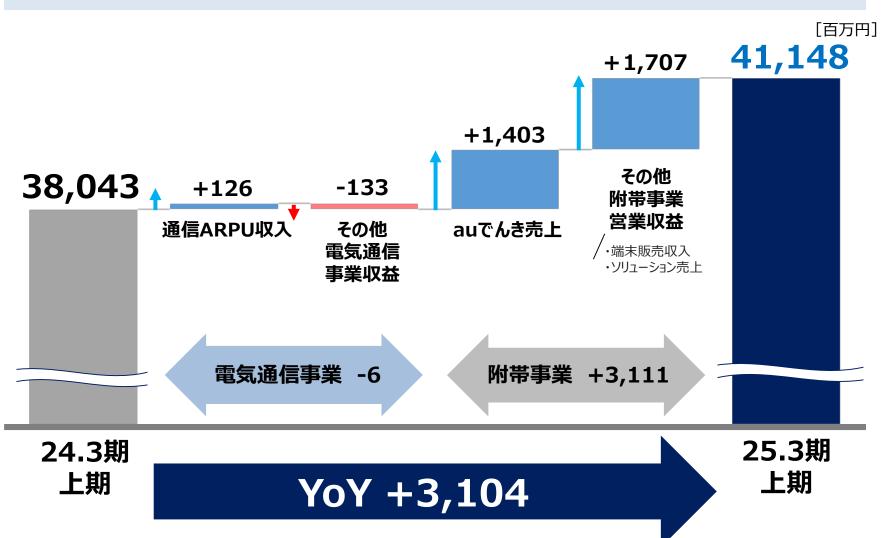
連結損益概況

[百万円]	24.3期 上期	25.3期 上期	増 減	増減率	
営業収益	38,043	41,148	+3,104	+8.2%	
営業利益	9,285	8,900	-384	-4.1%	
経常利益	9,319	8,921	-398	-4.3%	
当期純利益*	6,550	6,120	-430	-6.6%	
EBITDA	12,583	12,318	-265	-2.1%	

^{*}親会社株主に帰属する当期純利益

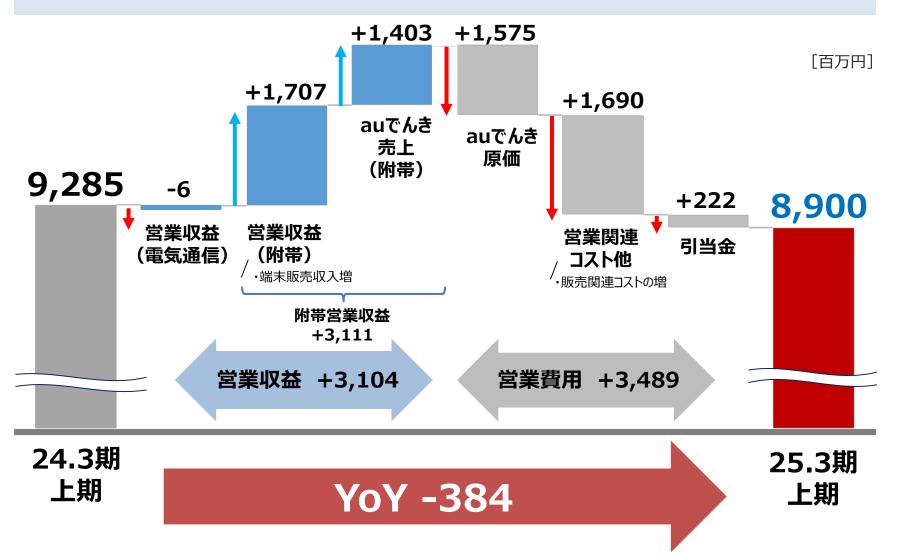
営業収益 増減要因

auでんきの売上や端末販売収入の増に加え ソリューションの売上拡大が貢献し増収



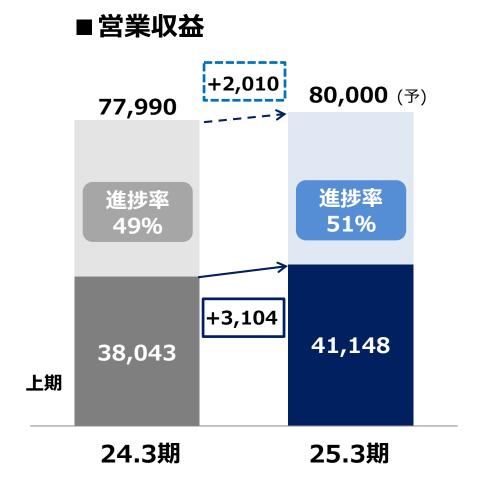
営業利益 増減要因

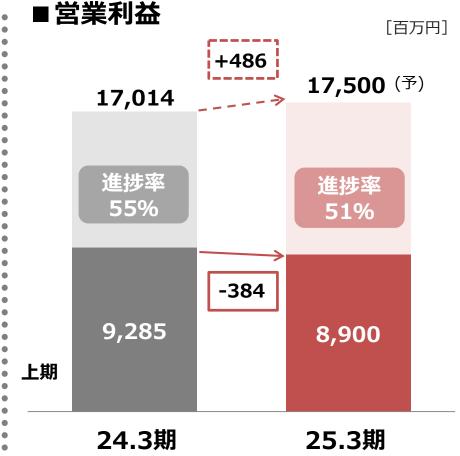
auでんきの採算悪化やスマトク引当金の増加により減益



業績予想対比

営業収益・利益ともに 通期予想に対し50%超とオンラインで進捗

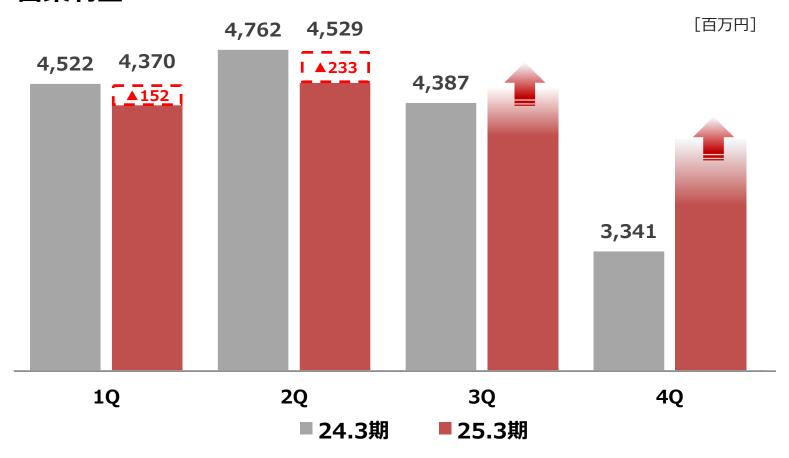




通期業績見通し

上期は前期比で営業利益が減少したものの 下期でキャッチアップし、業績予想175億円は達成見込み

■営業利益



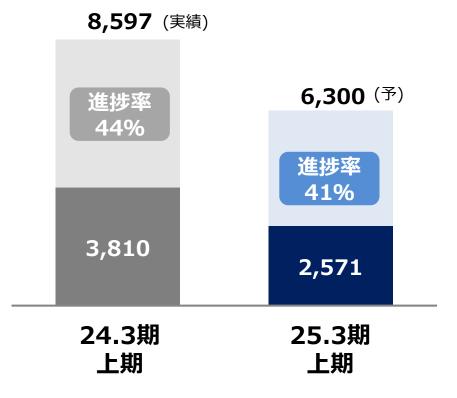
その他業績概況

[百万円]	24.3期 上期	25.3期 上期	増 減	増減率	
フリーキャッシュフロー	12,493	6,140	-6,353	-50.9%	
関係会社への 貸付増減額を除く 	2,883	2,543	-340	-11.8%	
設備投資(竣工)	3,810	2,571	-1,239	-32.5%	

設備投資(竣工)

前期の離島海底ケーブル竣工に伴う反動減設備投資は計画通りに進捗





YoY -1,239百万円

モバイル

LUQ mobile POYO

モバイル稼働概況

上期5,200純増を確保総契約数も着実に増加

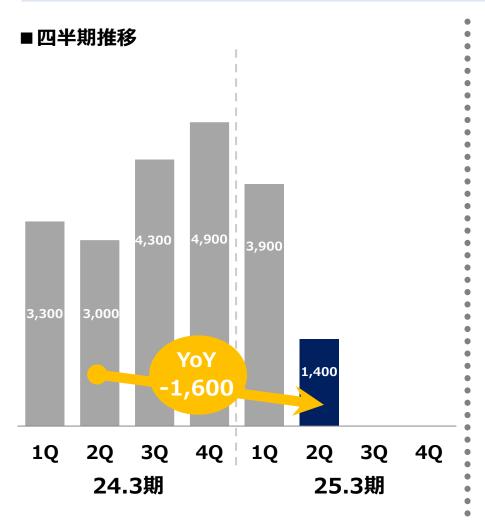
	24.3期 上期	25.3期 上期 増 減		増減率	
純増数※	6,300	5,200	-1,100	-17.5%	
総契約数	668,500	682,900	+14,400	+2.2%	
端末販売台数	69,100	72,200	+3,100	+4.5%	

[※]HS (ハンドセット): スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

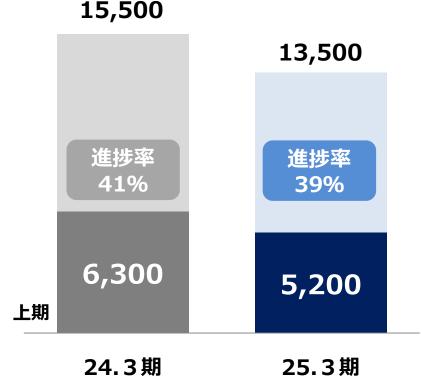
[※]純増数、総契約数及び端末販売台数は百契約未満を四捨五入しており 増減は端数処理後の数値を記載しております。

モバイル純増数

厳しい他社攻勢を受け前期比減 下期に大口契約を控え通期予想は達成見込み



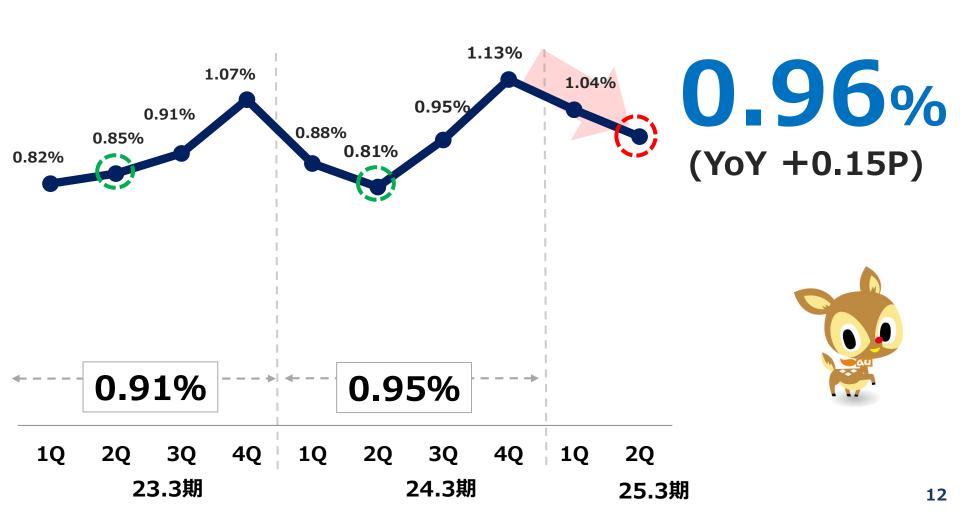
■通期予想に対する進捗



※HS (ハンドセット): スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

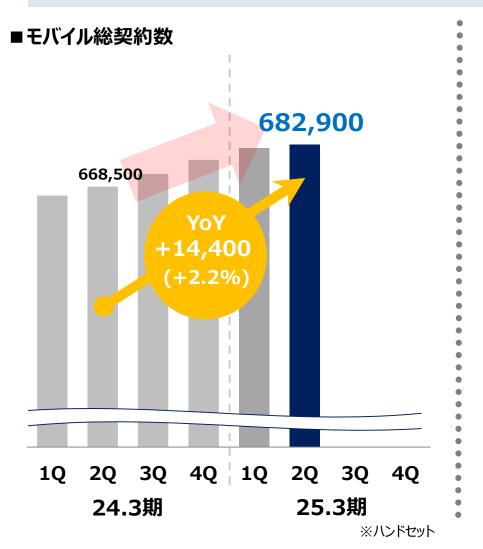
解約率推移

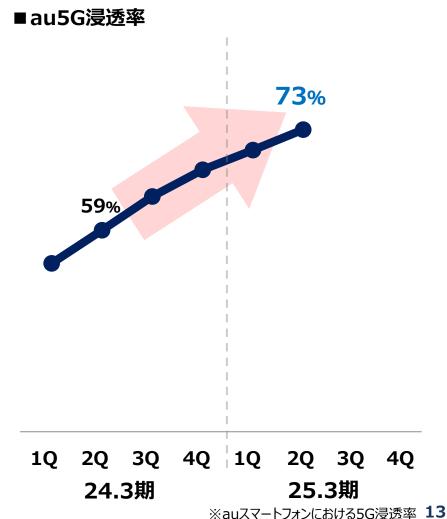
他社攻勢が強まり、解約率は高止まりの状況



モバイル総契約数推移・au5G浸透率

モバイル総契約数は着実に増加 au5G浸透率も増加トレンドを維持





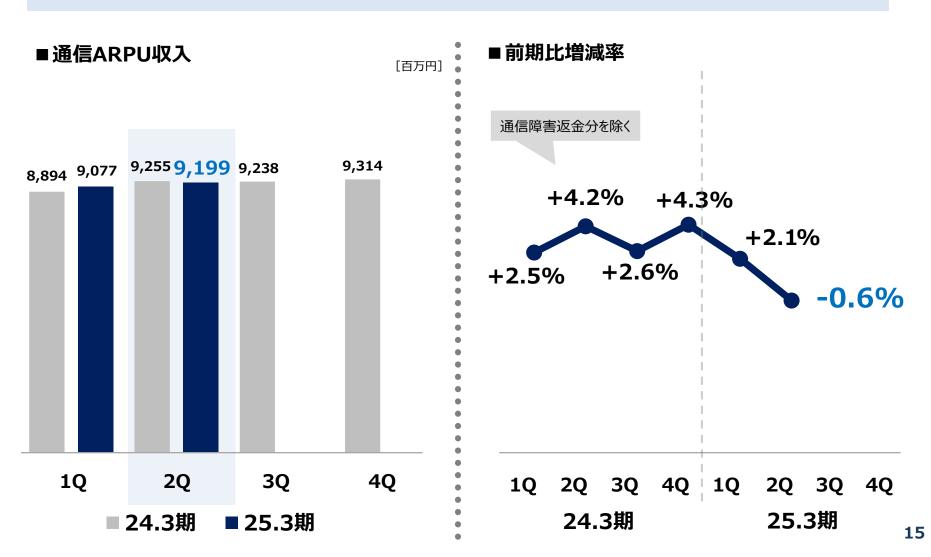
ARPU収入概況

通信ARPU収入、付加価値ARPU収入ともに前期比プラス総合ARPU収入は1.4%増と伸長

[百万円]	24.3期 上期	25.3期 上期	増 減	増減率	
総合ARPU収入	21,579	21,878	+298	+1.4%	
通信ARPU収入	18,150	18,276	+126	+0.7%	
付加価値 ARPU収入	3,429	3,601	+171	+5.0%	

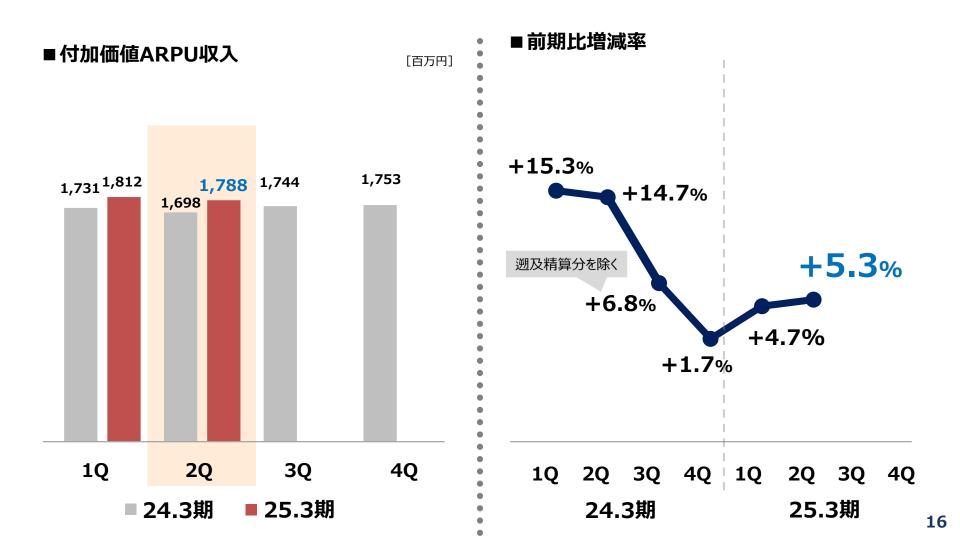
通信ARPU収入

昨年のローミング収入の反動減を受け 通信ARPU収入は前期比0.6%減



付加価値ARPU収入

補償サービスの伸びにより 付加価値ARPU収入は前期比5.3%増



FTTH

似ひかり ちゅら

ひかりゆいまーる

FTTH回線概況

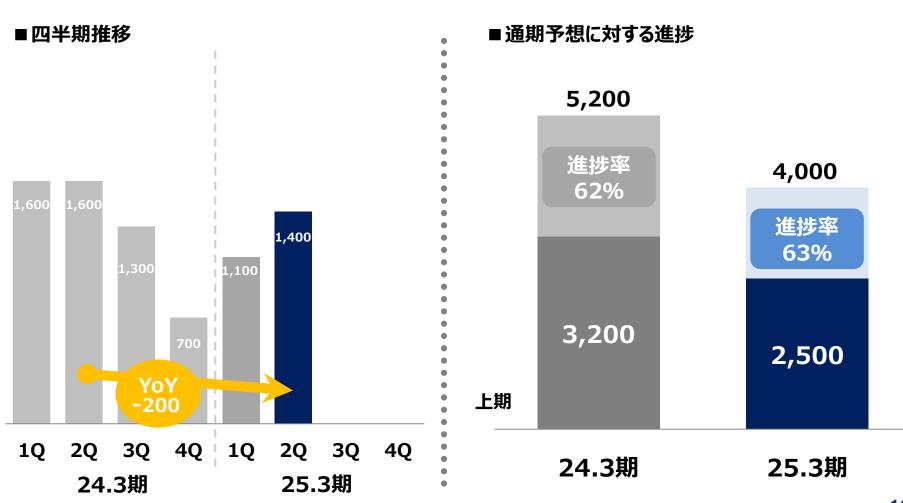
上期2,500純増回線を確保 累計回線数は順調に増加

	24.3期 上期	25.3期 上期 増 減		増減率	
純増回線数	3,200	2,500	-700	-21.9%	
累計回線数	122,200	126,700	+4,500	+3.7%	

[※]純増回線数、累計回線数は百回線未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

FTTH純増回線数

通期予想に対し好調に進捗



ライフデザイン



auでんき契約概況

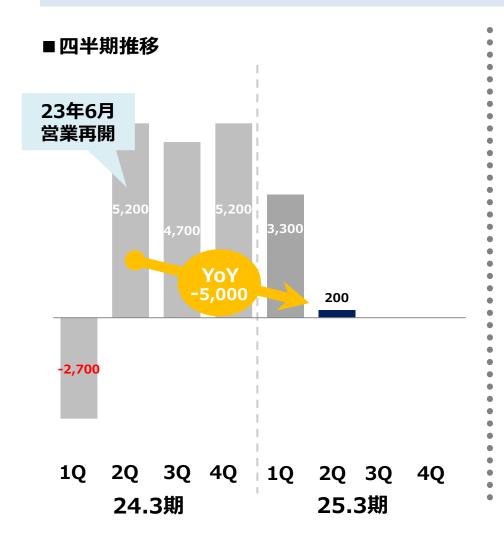
昨年6月の営業再開により純増トレンドを維持

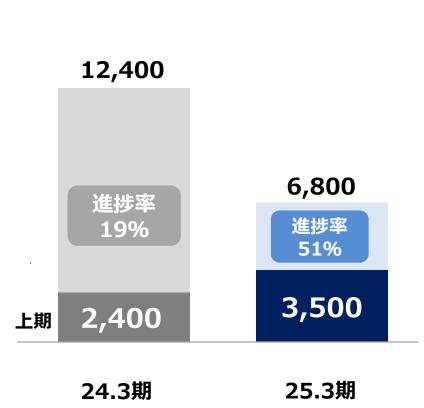
	24.3期 上期	25.3期 上期	増 減	増減率
純増件数	2,400	3,500	+1,100	+45.8%
契約件数	65,100	78,500	+13,400	+20.6%

※純増件数、契約件数は百契約未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

auでんき純増契約数

営業出力を落とし計画通りの純増確保 下期以降もコストコントロールし営業予定





■通期予想に対する進捗

TOPICS

5G通信技術の活用

沖縄初 5G SAスライシングによる 那覇大綱挽ライブ配信 実証実験成功

■ライブ配信構図



■実際の映像



画像提供元:琉球放送株式会社

従来の屋外中継で必要な大量配線・複雑なオペレーションを解消し、5G SAスライシングにより安定的な映像伝送が可能なことを確認。映像中継の簡易化及びコスト削減に寄与。

Opensignal社 通信体感分析

通信品質 国内最高評価 全18部門のうち、13部門で1位を獲得!

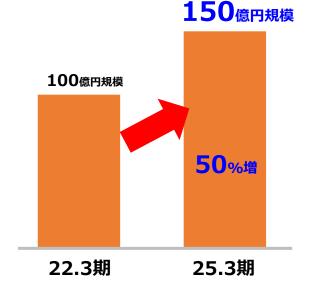


成長領域

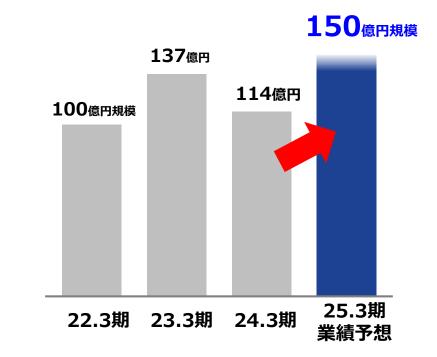
前期はauでんきの売上減少により114億円となったが 今期は売上150億円規模を目指し、計画通り進行中

■中期経営計画

成長領域の売上 150億円規模を目指す



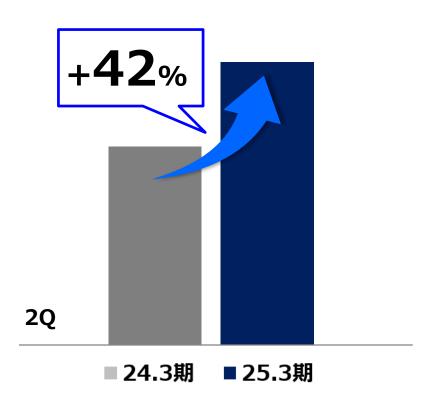
■売上推移



成長領域への取り組み

「沖縄こどもの国」や「多良間島」での案件受注 ソリューション事業の2Q売上は前期比+42%

■ソリューション事業売上(前期比)







ESG・SDGSへの取組み

(環境・社会・企業統治) (持続可能な開発目標)

SUSTAINABLE GALS



健康課題解決への取り組み





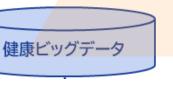
名桜大学と連携協定 アプリでやんばる地域の健康を応援

■連携イメージ

・データ利活用



・データ収集



・データ解析



■協定式の様子



■写真左から、名桜大学:砂川 昌範 学長

沖縄セルラー: 宮倉 康彰 社長

やんばる地域の健康長寿の実現を目的とした包括協定を締結。名桜大学の健診データと沖縄セルラーの「JOTOホームドクター」を連携させ健康課題の解決を図る。

地元貢献への取り組み



県内初 沖縄スマホサミット2024開催 ネット問題の討論を通してリテラシーを養う

生活アンケート

(一部抜粋)

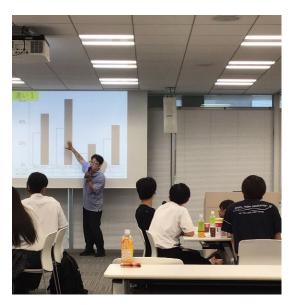
- ✓携帯電話の所持率
- ✓自宅でのネット接続率
- ✓1日のネット接続時間
- ✓全国、沖縄県のネット 依存傾向の割合

※県内中高生を対象に 合計2,400名が回答 ネットトラブルの 対策を知りたい!



大人ももっと スマホについて 知ってほしい!

■スマホサミットの様子

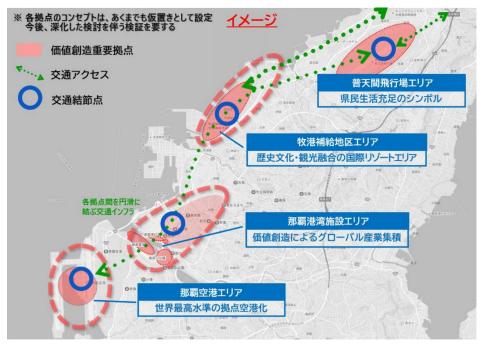


兵庫県立大学の竹内和雄教授や沖縄県警察をお招きし、県内中高生を対象としたスマホサミットを開催。インターネットの適切な利用について、学生の実体験を交え討論を実施。

GW2050

「GW2050 PROJECTS 推進協議会」が今年8月設立協議会運営を支援する企業会の一社として参画

■価値創造重要拠点の全体像



■推進体制

GW2050 PROJECTS 推進協議会

- (経済団体)沖縄県経済団体会議
- (民間企業)沖縄未来創造協議会
- (関係自治体)那覇市、浦添市、宜野湾市
- ■(関係団体)沖縄懇話会 那覇空港拡張整備促進連盟

企業会

- 沖縄セルラー電話(株)
- 沖縄電力㈱
- ㈱沖縄海邦銀行
- ㈱沖縄銀行

- (株)國場組
- ㈱琉球銀行
- (株)りゅうせき

(五十音順)

那覇空港から普天間飛行場までの基地返還予定地において、次代の沖縄の進化を象徴する「世界に開かれたゲートウェイ」として、2050年の将来像の具現化を図るプロジェクトが進行中。

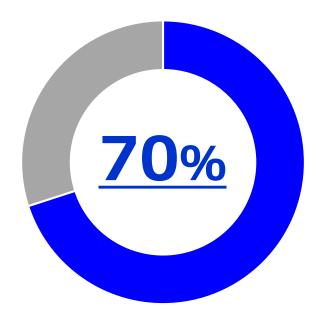
その他ご報告

自己株式の取得状況

自己株式の取得が好調に進捗金額ベースで上限の70%まで買付

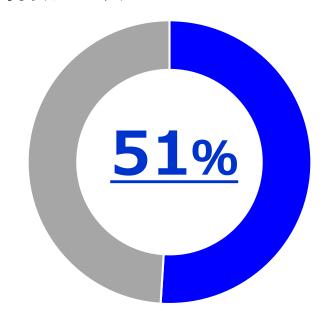
自己株式取得の状況(24年9月末時点)

■金額ベース



金額ベース 28億円/40億円 (70%)

■株数ベース



株数ベース 70.8万株/140万株 (51%)

※取得期間:2024/5/20~2025/4/18

自己株式取得に係る事項の一部変更

株主還元の強化と資本効率の向上を加速するため 取得総額上限を40億円から50億円に増額

■取得総額

変更前

40億円 (上限)



変更後

50億円(上限)

■取得株数

変更前

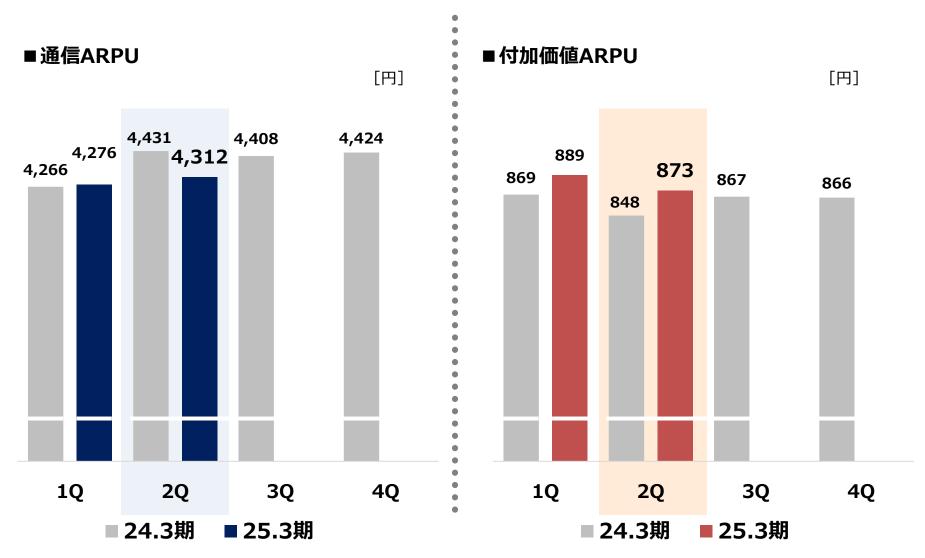
140万株 (上限)



変更後

160万株 (上限)

(参考)ARPU



※HS (ハンドセット): スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

(参考) 業績の推移

(百万円)	18.3月期	19.3月期 旧基準	20.3月期 旧基準	21.3月期 旧基準	22.3月期 新基準	23.3月期	24.3月期 新基準	25.3月期 上期 新基準
営業収益	65,176	67,013	68,051	74,191	73,426	77,299	77,990	41,148
電気通信事業	45,177	46,357	48,167	50,762	49,849	49,287	50,515	25,085
附带事業	19,999	20,656	19,883	23,428	23,576	28,011	27,475	16,062
営業利益	12,449	12,949	13,966	14,450	15,222	15,932	17,014	8,900
フリーキャッシュフロー	3,859	4,607	3,056	5,960	4,950	10,704	16,244	6,140
関係会社への貸付金増減額を除く	6,562	5,410	2,856	9,661	10,156	6,262	6,375	2,543
設備投資(竣工ベース)	6,392	6,910	10,189	5,636	12,192	5,460	8,597	2,571
有利子負債残高	481	302	420	308	199	106	44	18

新基準:「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を22.3月期から適用



竹富島(沖縄CLIP)

Our Challenge, Timeless

沖縄セルラー

お問合わせ先 沖縄セルラー電話株式会社 サステナビリティ経営推進部 サステナビリティ経営推進グループ

TEL: 098-951-0639

E-mail: oct-ir@au-mobile.com

- ●この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争 状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合が ありますことをご承知おきください。
- ●本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。